



【高校総体東三河支部予選応援観戦記Ⅰ】

いよいよ今年も、野球部を除く運動部で、最も重要な大会である高校総合体育大会の予選が始まりました。今年も、できれば全ての部の戦いぶりを見に行きたいと考えています。

4月16日（土）

＜ソフトボール部＞

最初はリーグ戦からスタートです。この日は、豊橋商業高校で時習館高校、豊橋西高校と対戦しました。残念ながら、いずれの試合も敗戦。残った最後の試合に大差で勝てば、望みが繋がります。仲間と自分を信じ、気持ちを集中して頑張してほしいものです。



＜テニス部女子＞

シングルの個人戦予選が、いくつもの会場に分かれて実施されました。私は本校が会場となった試合に出向き、見事、本校生徒がブロック優勝する瞬間に立ち会うことができ、嬉しく、誇らしく感じました。県大会に向け、さらに力をつけていってくれることを期待しています。

4月17日（日）

＜サッカー部男子＞

御津高校グラウンドで、御津高校と戦いました。雨が降り、コンディションの悪い中での試合でしたが、本校選手は最後までよく走り抜き、1対1の同点で延長戦に突入しました。しかし、延長戦でも決着がつかず、PK戦となり、残念ながら敗退。トーナメントなので、この後に進むことはできません。この悔しさをばねに3年生は次の目標である進路達成に向けて、また、1・2年生は練習のさらなる進化を図り、顔をしっかりと上げて前に進んでいってほしいと思います。



【中村】